

英語演習B①

岡村 光浩

リテラシー〈語学〉 講義 2～4年次 前期 2単位 ※予備登録実施、「その他」参照

授業目的・方針、到達目標

英文法・英作文の基礎を復習し、TOEIC対策の基礎力を養う。前期のテキストは「超」基礎英文法の徹底的復習、後期のテキストはTOEICの演習を中心としたもので、授業形式もこれに準じる。1年次「総合英語」を受講した感触や、TOEICの受験予定などを考え、目的と好みに近い方のクラスを選択されたい。どちらもTOEIC本試験やTOEIC講座／実力判定テスト（キャリアセンター主催課外講座）等を受験・受講する前の「基礎体力」をつけるクラスであるが、後期の方が難易度は高い。出席は毎回取る。できる限り毎回全員に何か答えさせるので、そのつもりで準備のこと。

授業内容

- 1：オリエンテーション（授業のねらい、テキストについて、学習の進め方、その他）
- 2：Unit 1 be 動詞 / Unit 2 一般動詞（現在）
- 3：Unit 3 一般動詞（過去） / Unit 4 進行形
- 4：Unit 5 未来形 / Unit 6 助動詞
- 5：Unit 7 名詞・冠詞 / Unit 8 代名詞
- 6：Unit 9 前置詞 / Unit 10 形容詞・副詞
- 7：Unit 11 比較 / Unit 12 命令文・感嘆文
- 8：前半のまとめ
- 9：Unit 13 接続詞(I) / Unit 14 不定詞(I)・動名詞(I)
- 10：Unit 15 受動態 / Unit 16 完了形
- 11：Unit 17 接続詞(II)（時制の一致を含む） / Unit 18 5つの基本文型
- 12：Unit 19 各種疑問文 / Unit 20 不定詞(II)
- 13：Unit 21 It の特別用法 / Unit 22 分詞・動名詞(II)
- 14：Unit 23 関係代名詞 / Unit 24 仮定法
- 15：まとめ

準備学習

中学・高校英語、特に基礎的な英文法と語彙を徹底的に復習しておくことが望ましい。

評価方法

平常点（宿題・予習状況・受講姿勢）・小テスト／提出課題・定期試験により総合的に評価する。

使用テキスト

『大学生の英語入門』改訂新版 佐藤哲三、愛甲ゆかり著（南雲堂）2012年

参考テキスト

『総合英語 be update』鈴木希明編著（いいずな書店）2011年。

ほか担当講師より随時紹介、またはプリント等を配布。

各自準備物

英和／和英辞典（紙版推奨）：ジーニアス（大修館）・ウィズダム（三省堂）・プログレッシブ（小学館）等

その他

2年次以上対象。総合英語の履修後に受講することが望ましい。授業は半期完結だが、前期①と後期②でテキストが異なる。シラバスを読んで自分の希望に近いクラスを受講すること。

1. テキストを十分予習した上で授業に臨むことは大前提である。
2. 欠席は原則4回まで(予備登録期間含む)。なお遅刻30分以上は欠席扱いとする。
3. 授業内容についてはクラス毎の進度等により調整する場合がある。その他詳細は担当講師より指示する。